

# 100億宣言 FAQ

No.	質問	回答
1	「宣言」を登録するメリットは何ですか？	100億宣言をすることで得られるメリットとしては、以下が挙げられます。 ①100億宣言のロゴマークを使用できます。名刺や自社ホームページ等に掲載することで、取組をアピールできます。 ②宣言企業を対象とした補助金事業等が受けられます。制度の開始日等は、それぞれの案内をお待ちください。 ③宣言企業を対象とした経営者・経営幹部のネットワークへ参加できます。 ④その他、売上高100億円を目指す企業を支援する各種支援策に関する情報を得られます。
2	宣言の要件に上場・非上場、資本金は関係ありますか。	本宣言は、上場・非上場、資本金の金額によらず、売上高100億円を目指す中小企業を対象としています。ただし、売上高10億円以上100億円未満の企業に限ります。
3	宣言の対象となる「中小企業」とは何を指しますか。	原則として、中小企業基本法上の中小企業者あるいは、税法上の中小法人に該当する企業等が該当します。
4	宣言の対象となる売上高の範囲はありますか。	売上高10億円以上100億円未満です。
5	資本関係にある複数企業が企業グループとして宣言することは可能ですか。	可能です。ホールディングス企業が、資本関係にあるグループ会社と合同で売上100億円を目指すケースを想定しています。
6	いわゆる「みなし大企業」でも宣言することはできますか。	役員の構成比や、株式の所有比率等でいわゆる「みなし大企業」に該当する場合でも、売上高100億円を目指す中小企業であれば宣言は可能です。ただし、売上高10億円以上100億円未満の企業に限ります。  なお、100億宣言企業向けの支援策は個別に対象企業を設定しているものもあるため、支援策によっては、みなし大企業ではご活用いただけない場合もあります。
7	子会社であっても宣言することは可能ですか。	親会社の規模問わず、子会社の宣言は可能となっております。
8	資本金1億円の小売業を営む会社ですが、宣言できますか。	中小企業基本法上の中小企業者の定義には該当しませんが、税法上の中小企業の定義には該当するので、宣言可能です。
9	100億宣言の申し込みはいつから開始になりますか。	令和7年5月頃にポータルサイトより申請受付開始を予定しています。

No.	質問	回答
10	ひな形の各項目は全て記載必須ですか。	ひな形の項目は全て記載必須です。
11	100億宣言のポータルサイト上での公表について、ひな形に掲載されている内容はすべて公表されるのですか。また、希望して一部公表しないこともできますか。	ひな形に記載した内容はそのまま全て公表されます。一部内容を非公開とすることはできません。
12	その他、100億宣言の記載にあたって留意すべき点はありますか。	100億宣言申請要領に沿って記載いただくにあたり、各種法令に抵触しない形での記載を徹底するようお願いします。
13	宣言が認められない場合もありますか。	公表要領に記載する宣誓書による宣誓がなされていない場合、宣言の記載が制度趣旨に適合していない場合等には、宣言が認められない場合もあります。
14	売上100億円達成までの期間の目安はありますか。	売上高100億円の達成までの期間はおおよそ10年以内を想定しています。
15	売上高はどのように確認されますか。	3期分の決算書類のご提出によって確認いたします。
16	過去に売上100億円を達成したが、現在は100億円未満の企業は宣言できますか。	直近3期分の決算に基づき判断いたしますので、事務局にご相談ください。なお、個別の申請内容に係るご相談につきましては、詳細調整中の事項もございますので、事務局立ち上げまで、今しばらくお待ちください。
17	かつて売上10億円以上だったが、現在は10億円未満の企業は宣言できますか。	直近3期分の決算に基づき判断いたしますので、事務局にご相談ください。なお、個別の申請内容に係るご相談につきましては、詳細調整中の事項もございますので、事務局立ち上げまで、今しばらくお待ちください。